



第 4 回	テーマ：カウンセリングにおけるカウンセラー カウンセリングにおけるカウンセラーの活動のプロセスについて解説する。
第 5 回	テーマ：関係調整と自己開示の段階 1 カウンセリングに来るまでのクライアントの心理と、インテーク・初回面接での対応について解説する。
第 6 回	テーマ：関係調整と自己開示の段階 2 カウンセリング開始後のクライアントの心理とカウンセラーに必要な能力について解説する。
第 7 回	テーマ：自己定位と自己探索の段階 1 カウンセラーとの関係ができてきた段階でのクライアントの心理と、基本的共感、プローブとプロンプトについて解説する。
第 8 回	テーマ：自己定位と自己探索の段階 2 焦点化、問題の探索と明確化、要約、この段階でのカウンセラーの心得について解説する。
第 9 回	テーマ：カウンセリングにおけるアセスメント アセスメントの視点、理論的枠組み、注意したいことについて解説する。
第 10 回	テーマ：自己直面化の段階 自己理解の促進の難しさ、支援方法、この段階で気をつけるべきことについて解説する。
第 11 回	テーマ：目標設定と行動調整の段階 目標設定のための援助、実行計画作成のための援助、スケジュール作成のための援助、実行のための援助について解説する。
第 12 回	テーマ：カウンセリングの終結の段階 いろいろな終結の形態、カウンセリング過程の点検、事例研究について解説する。
第 13 回	テーマ：カウンセリングの実際 1 子ども臨床のカウンセリングについて解説する。
第 14 回	テーマ：カウンセリングの実際 2 カウンセリングの工夫について解説する。
第 15 回	テーマ：まとめ これまでの内容を振り返る。
テキスト	特になし。プリントを配布する。
参考図書・ 教材／データ ベース・ 雑誌等の紹介	『カウンセリングプロセスハンドブック』 福島脩美・田上不二夫・沢崎達夫・諸富祥彦編 金子書房（2004） 『ファーストステップ 心理的援助』李敏子著 創元社（2011） 『新しいカウンセリングの技法－カウンセリングのプロセスと具体的な進め方』諸富祥彦著 誠信書房（2014） 『身近な人のよき理解者・助言者となるために 相談の心理学』福島脩美著 金子書房（2011） その他、適宜紹介します。
課題に対する フィード バックの方法	小レポートを返却する。 評価点分布を公表する。
学生へのメ ッセージ・ コメント	『臨床心理学概論』を受講していることが望ましい。 講義中に提示された参考図書、カウンセリングに関する文献を読むことが望ましい。 『カウンセリング演習』（4 年後期）を履修したい者は、『カウンセリング論』の単位を習得してお

2025 年度 授業コード：22105900

	くこと。
--	------

